

## 3 章 初動体制， 応急給水， 応急復旧

### 3.1 初動体制

#### 3.1.1 石川県

県庁内では、「石川県地域防災計画（震災対策編）」（以下「防災計画」という。）に基づき、災害対策本部体制の設置等をはじめ、各課において、「災害時等における執務体制要領」（以下「執務要領」という。）を定めている。

今回の能登半島地震は、3月25日（日）午前9時40分頃に発生し、その震度が、能登地区において6強と伝えられたことから、ほとんどの職員が防災計画（「震度5強以上の地震が発生したときは、直ちに職員全員が登庁すること」を規定）に基づき登庁した。

同日の12時30分には、知事を本部長とする災害対策本部が設置され、県奥能登総合事務所内には現地災害対策本部が設置された。同時に開催された第1回本部会議では、直ちに、被災状況の把握や復旧など災害対策に取り組むこととなった。

災害対策本部体制により、水道災害対策を担当する水環境創造課では、防災計画に基づき、能登北部保健所と連携し、まず、水道施設の被災状況や飲料水の確保状況を把握するため、能登地区の12市町に電話及びFAXによる情報収集作業を進めた。電話回線がなかなか通じない時間帯が続いたが、25日夜までには、県下9市町において水道施設が被災し、このうち7市町において断水戸数が13,280戸（後に1町から10戸の断水報告があり、累計断水最大数は13,290戸と公表）に及んだことが判明した（表3.1参照）。

また、水道施設の被災は、管路の破断が多くみられたが、輪島市においては、2カ所のステンレス製配水池が大きく破損したほか、穴水町や能登町においては、浄水場施設の一部においてもコンクリートの亀裂や設備の破損がみられた。

一方、上下水道の被害が最も大きいと認識された輪島市門前町地内については、より詳細な被害状況を把握し、迅速かつ的確な応急復旧支援を講ずるため、25日夜から、現地となる輪島市門前水質管理センター（輪島市門前水道課，下水道課）に水環境創造課職員2名を派遣し、災害情報収集に努めることとした。

また、輪島市水道課及び輪島市門前水道課には、能登北部保健所職員1名が随時立入り、飲料水の衛生確保に努めた。

このような情報収集作業の結果、以後の断水状況は、表3.2のとおりであった。

表 3.1 水道施設被害状況

3月25日 20時30分現在（石川県による）

市町名	被害水道事業名	被害発生状況	給水制限状況 (断水又は減圧給水等)	断減水戸数		備考
				断水	減水	
	石川県水道用水供給事業	送水管数カ所漏水 (七尾市石崎地内)	復旧工事のため 能登島供給点送水停止			
七尾市	七尾上水道	送配水管数カ所破断 (岩屋～和倉系)	石崎地区断水	300		
	田鶴浜上水道	配水管数カ所漏水				
	中島上水道	配水管数カ所破断	中島地区で断水	900		
	能登島簡易水道	配水管数カ所破断(向 田地内)	向田地区等で断水	300		
輪島市	輪島市上水道 (旧輪島)	長沢配水池損壊、 配水管数カ所破断	配水池水量減少により断 水	3,000		
	(旧門前)	釧地配水池損壊、 配水管数カ所破断(給 水区域全域)	全区域で断水	2,500		
珠洲市	珠洲市上水道	配水管14カ所漏水				
羽咋市	羽咋市上水道	配水管3カ所漏水				
津幡町	津幡町上水道	配水管1カ所破断		20		夕方までに 全20戸復旧
志賀町	志賀上水道	配水管約10カ所破断	一部地区で断水	700		
	富来上水道	酒見、西海浄水場水源 (湧水、井戸)の濁水、 配水管数カ所破断	取水停止等により断水	2,900		
	熊野簡易水道	浄水場の一部損壊、 配水管数カ所漏水				
	鵜野屋飲料水 供給施設	水源(湧水)の濁水				
中能登町	中能登町上水道	配水管3カ所破断	一部地区で断水	10		夕方までに 全10戸復旧
穴水町	穴水町上水道	宇留地浄水場系導水 管数カ所破断 配水管数カ所破断	宇留地浄水場取水不能 による断水	550		
能登町	能登町上水道	配水管数カ所破断 (旧能都町地内)	旧能都町地内で一部断 水	1,700		夕方までに 1200戸復旧
	柳田簡易水道	配水管数カ所破断	一部地域で断水	400		夕方までに 380戸復旧
9市町	用水供給 1 上水道 12 簡易水道等 4			13,280		復旧 1610戸



### 3.1.2 輪島市水道事業

平成 18 年 2 月に輪島市と門前町が合併して輪島市となったが，上水道については配水管を連結することなく，輪島地区，門前地区でそれぞれ浄水処理，給水を行っている。また，管理体制も輪島市水道課，門前水道課に分かれていることから，初動体制については，地震発生直後から，輪島地区，門前地区が個々に対応した。

課題としては，合併後間もないことから，互いの組織の連絡がスムーズに行われず，状況を把握しきれなかった点，また，門前水道課の職員数は 5 名と少ないうえ，水道実務経験の浅い職員が多かったことが挙げられる。

### 3.1.3 穴水町上水道事業

地震発生後，直ちに全職員（10 名）による被害調査を実施し，発生日より 1 週間は全職員 24 時間体制で，その後は夜間・休日 2 名交代制での 24 時間体制に移行し，復旧活動を実施した。

### 3.1.4 志賀町上水道事業

地震発生直後は所属職員を招集して初期対応にあたり，対策本部設置後は経験職員に応援を依頼して対応した。

### 3.1.5 七尾市上水道事業

地震発生後，水道課は上下水道班として住民からの被害情報をもとに現地の被害状況を確認し，順次修繕対応に努めた。休日における水道工事業者との連絡体制については，今後の課題である。

## 3.2 応急給水，応急復旧

### 3.2.1 石川県

#### (1) 応急給水及び応急復旧の支援

県では，「防災計画」や「執務要領」に基づき，水道被害状況の情報収集活動に併せ，断水発生市町等から応援給水又は応急復旧工事の支援要請の有無等についても報告を求めている。

また，その支援要請があった場合は，直ちに，日本水道協会石川県支部と連携し，市町や関係業界団体に対し応援の派遣を斡旋するとしており，災害規模によっては，日本水道協会中部地方支部に対し応援の派遣を要請するとともに，県災害対策本部に対しても，自衛隊による給水車の支援等を要請すると定めている。（なお，「県での対応が困難な場合は，環境安全部長の決裁を得て，厚生労働省（水道課）に協力支援を要

請する。」ことも定めている。）

今回の能登半島地震では、被災市町のうち、輪島市、穴水町、七尾市、志賀町から応急給水の支援要請があり、輪島市からは、応急復旧工事の支援要請があった。

県では、直ちに、県内の給水車を有する市町に対し、給水車派遣による応援給水を要請したほか、復旧工事班の編成派遣についても要請した。

給水車派遣等の応援給水については、日本水道協会石川県支部（金沢市企業局）においても、地震発生直後に、同協会の「中部地方支部災害時相互応援に関する協定」に基づく対応が検討され、同日午後には、先遣隊を派遣されたほか、名古屋市をはじめとした中部各県主要都市の給水車の派遣措置が講じられた。

さらに、県災害対策本部からは、被災市町の要請に応ずるため、陸上自衛隊に対しても給水車による応援給水が要請された。

このように給水車による応援給水は、県内 10 市町、県外 6 都市、自衛隊や民間から 1 日最大 48 台、延べ 436 台の給水車により実施された（表 3.1 参照）。

なお、輪島市と穴水町の公立総合病院が断水したことに対しては、それぞれの市町では、病院側の要請に応えるため、優先的に給水車を派遣するなど応急給水体制を整備された。

しかし、病院側では、余震などによる万一の事態も考慮され、多量の水道水を使用する人工透析患者については他の病院へ移送する措置を講じられたと聞いている。

一方、水道施設応急復旧工事支援は、別表「水道応急復旧工事応援状況」に示すとおりであり、県内 9 市町から、工事作業重機を伴う復旧工事班を編成され、作業従事者は最大時で 75 人（4 月 2 日）、延べ 611 人が派遣された（表 3.1 参照）。中でも、輪島市門前地内では、主要な送配水管が破損したほか、配水管破断箇所も多く、さらに配水池も破損したため、復旧工事には漏水箇所の調査も含め、相当の期間を要した。

特に、地震により生活（連絡）道路が土砂で埋まり、通行不能となったため、全員が避難した輪島市門前町深見地区（36 戸）では、水道施設被害状況の調査が実施できず、同市が迂回路として整備した 4 月 6 日ようやく応急復旧工事が完了した。

なお、これらの支援の結果、断水世帯は 4 月 7 日午前 8 時をもって全て解消し、減量給水措置も 4 月 8 日中に全て解消された。



## (2) 本格復旧への支援

今回の能登半島地震により、水道施設は9市町にわたり17水道事業(用水供給1事業, 上水道12事業, 簡易水道等4事業)において被災した。

このうち, 9水道事業(上水道6事業, 簡易水道等3事業)については, 国の水道施設災害復旧費国庫補助制度の適用を申請するとしている。

被災水道施設のうち管路については, そのほとんどが応急復旧工事により完了しているが, 輪島市の被災した2カ所の配水池(ステンレス製)については, 本格復旧として, 新築復旧を含めた復旧方策が検討されており, また, 穴水町の導水管(遠心力鉄筋コンクリート管)についても, 破損全区間において耐震管による布設替え等が検討されている。

県では, 市町の意向を踏まえ, 必要に応じて国に対して協議要望するなど, 円滑な本格復旧に努めるとしている。

### 3.2.2 輪島市水道事業

門前地区においては, 地震発生直後から元水道課職員の応援を受け, 漏水箇所調査及び配水管の修繕を行った。その後, 石川県, 県内各市町, 日本水道協会石川県支部等の応援を受け, 漏水調査, 応急復旧の対応にあたった。4月9日の収束以降は, 門前水道課職員で監視を行い, 漏水修理等の対応にあたった。

応急給水にあたっては管路の復旧に時間を要し, 各配水池等の施設の受水槽への直接給水を行ったため, 加圧ポンプ機能を有する給水車が非常に有効であった。

### 3.2.3 穴水町上水道事業

地震発生から約2時間30分後には, 避難施設等(4箇所)においてポリタンク等による応急給水を開始し, 夕刻には支援要請を受けた給水車が到着し, 体制が整った。地震発生直後は消防のポンプ車を用いて導水したが, 仮設取水ポンプ及び仮設管の布設により応急復旧を行った。

また, 応急復旧に関しては, 初動時の電話回線の混乱(携帯電話含む)及び停電等の影響, また, 地震発生が日曜日であったため, 工事業者等の協力体制が整わず, 復旧作業の遅れにつながった。

### 3.2.4 志賀町上水道事業

断水区域を把握するに従い, 給水車が必要と判断されたが, 志賀町では給水車を所有していないため, 自衛隊及び日本水道協会石川県支部に応援を依頼した。自衛隊の給水車の取水に際しては, 車両が大きいので広い敷

地が必要であった。取水場所について事前の調整がなされていれば、よりスムーズな動きが可能であったと思われる。

また、一部の配水池に緊急遮断弁が未設置であったため、配水池の水位が低下し、一部地域において応急給水が不足した。

復旧が進み、断水が一部区域のみとなった段階では、ポリタンクでの給水で対応した。

### 3.2.5 七尾市上水道事業

市民からの被害情報をもとに被災箇所の把握を行い、順次、水道工事業者による修繕対応を図った。

また、一部の配水池に緊急遮断弁が未設置であったため、一部地域において配水池水位の低下による応急給水の不足が見られた。

応急給水対応は以下のとおり。

- ・地震による給水対応（うち給水支援：自衛隊 4 台，金沢市 1 台）
  - 3 月 25 日 市内の養護施設からの給水要請による対応（給水車）
  - 3 月 26 日 中島町中島地区での表流水の濁りによる対応（給水車 6 台）  
送水管漏水の復旧工事による県水給水停止に伴う対応  
(給水車 5 台)
  - 3 月 27 日 井戸ポンプ故障による給水タンクの貸し出し





写真 3. 1

輪島市門前保健センターにおける  
応急給水活動



写真 3. 2

門前会館（避難所）における応急  
給水活動



写真 3. 3

大生高区配水池からの給水車へ  
の注水作業（門前町）



写真 3. 4

自衛隊による応急給水活動  
（七尾市）

表 3.2 復旧経過

(石川県資料による)

月日	時間	状 況	断水戸数 (戸)	減圧給水 戸 数 (戸)	給 水 車 派遣台数 (台)	復旧工事 派遣人数 (人)
3月25日	9:42	・地震発生 ・水道被害状況調査				
	12:30	・石川県災害対策本部設置				
	16:30	・災害救助法適用(3市4町)				
	～ 20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 3,000戸(管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 2,500戸( " )</li> <li>七尾市能登島 : 300戸( " )</li> <li>七尾市七尾(石崎) : 300戸( " )</li> <li>七尾市中島 : 900戸( " )</li> <li>能登町 : 2,100戸( " )</li> <li>穴水町 : 550戸( " )</li> <li>志賀町志賀 : 700戸( " )</li> <li>志賀町富来 : 2,900戸(水源の濁水)</li> <li>中能登町 : 10戸(管路破断)</li> <li>津幡町 : 20戸(管路破断)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これらのうち、午後5時頃までに、能登町の1,580戸、中能登町の10戸、津幡町の20戸は断水解消。</li> <li>・輪島市(輪島、門前)、七尾市、穴水町及び志賀町から応急給水の支援要請があり、直ちに、日本水道協会石川県支部(金沢市企業局)と連携し、給水車所有の県内市町に給水車派遣を要請。</li> <li>・県から自衛隊に対し、給水車派遣を要請。</li> <li>・日本水道協会石川県支部(金沢市企業局)から中部各県の主要市水道事業者に対し、応援給水を要請。</li> <li>・断水被害の大きい輪島市から応急復旧工事支援の要請があり、直ちに、県内市町に工事作業重機及び作業員の派遣を要請。</li> <li>・その他の管路破断した市町においても復旧工事に着手。</li> <li>・被災市町に対し、給水応援の追加要請があれば、日本水道協会、自衛隊と協議により対応可能な旨連絡。</li> <li>・給水応援状況把握等のため、輪島市へ石川県職員2名を派遣。</li> </ul>	13,280		41	
3月26日	5:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 3,000戸(管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 2,500戸( " )</li> <li>七尾市能登島 : 300戸( " )</li> <li>七尾市七尾(石崎) : 300戸( " )</li> <li>七尾市中島 : 900戸( " )</li> <li>能登町 : 520戸( " )</li> <li>穴水町 : 550戸( " )</li> <li>志賀町志賀 : 700戸( " )</li> <li>志賀町富来 : 2,900戸(水源の濁水)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・断水の原因となった管路破断箇所の復旧は、最も被害の大きい門前地内については26日未明より県内市町の支援を得て工事に着手。</li> <li>・その他の管路破断した市町においても復旧工事に着手。</li> </ul>	11,670		48	50



月日	時間	状 況	断水戸数 (戸)	減圧給水 戸 数 (戸)	給 水 車 派遣台数 (台)	復旧工事 派遣人数 (人)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・志賀町富来の断水は水源の濁水が原因。</li> <li>・追加の給水応援については、日本水道協会、自衛隊と協議し対応協力可能。</li> <li>・給水応援状況把握等のため、輪島市へ石川県職員 2 名を派遣中。</li> </ul>				
	10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 3,000 戸 (管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 2,300 戸 ( " )</li> <li>七尾市石崎 : 300 戸 ( " )</li> <li>七尾市中島 : 900 戸 ( " )</li> <li>穴水町 : 550 戸 ( " )</li> <li>志賀町富来 : 2,900 戸 (水源の濁水)</li> <li>・応急復旧工事要請のあった輪島市へは、県内市町で応急復旧工事班体制をとり、26 日朝、第 1 次班が現地入り。</li> </ul>	9,950			
	12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 3,000 戸 (管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 1,900 戸 ( " )</li> <li>七尾市向田 : 160 戸 ( " )</li> <li>穴水町 : 550 戸 ( " )</li> <li>・減圧給水状況</li> <li>志賀町富来 : 2,900 戸 (水源の濁水)</li> </ul>	5,610	2,900		
	14:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水・減圧給水状況：同上</li> <li>・応急復旧工事要請のあった輪島市へは、県内市町で応急復旧工事班体制をとり、26 日朝から順次現地入り。</li> </ul>	5,610	2,900		
	16:30	同上	5,610	2,900		
3 月 27 日	0:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 3,000 戸 (管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 1,900 戸 ( " )</li> <li>七尾市能登島 : 30 戸 ( " )</li> <li>穴水町 : 50 戸 ( " )</li> <li>・減圧給水状況：同上</li> <li>(夜間給水制限 21:00~5:00)</li> </ul>	4,980	2,900	46	34
	7:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 3,000 戸 (管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 1,900 戸 ( " )</li> <li>七尾市能登島 : 6 戸 ( " )</li> <li>穴水町 : 50 戸 ( " )</li> <li>・減圧給水状況：同上</li> </ul>	4,956	2,900		
	13:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 456 戸 (管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 1,900 戸 ( " )</li> <li>穴水町 : 50 戸 ( " )</li> <li>※七尾市能登島の断水が復旧。</li> <li>・減圧給水状況：同上</li> </ul>	2,406	2,900		
	16:00	同上	2,406	2,900		
	21:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 456 戸 (管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 1,300 戸 ( " )</li> <li>穴水町 : 50 戸 ( " )</li> <li>・減圧給水状況：同上</li> </ul>	1,806	2,900		
3 月 28 日	7:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断水状況</li> <li>輪島市輪島 : 456 戸 (管路破断)</li> <li>輪島市門前 : 1,300 戸 ( " )</li> <li>※穴水町の断水が復旧。</li> </ul>	1,756	80	45	42

月日	時間	状 況	断水戸数 (戸)	減圧給水 戸 数 (戸)	給 水 車 派遣台数 (台)	復旧工事 派遣人数 (人)
		・減圧給水状況 志賀町富来： 80 戸 (水源の濁水)				
	13:00	・断水状況 輪島市輪島： 183 戸 (配水池破損) 輪島市門前：1,300 戸 (管路破断) ・減圧給水状況 志賀町富来： 50 戸 (水源の濁水)	1,483	50		
	20:00	・断水状況 輪島市輪島： 183 戸 (配水池破損) 輪島市門前：1,180 戸 (管路破断) ・減圧給水状況 志賀町富来： 18 戸 (水源の濁水)	1,363	18		
3月29日	7:00	同上	1,363	18	42	44
	17:00	・断水状況 輪島市輪島： 183 戸 (配水池破損) 輪島市門前：1,000 戸 (管路破断) 津幡町常德： 10 戸 (濁度上昇) ※津幡町の断水は、営農飲用水施設ピットに砂 が流れ込んだことによる濁度上昇が原因。 ・減圧給水状況：同上	1,193	18		
	20:00	同上	1,193	18		
3月30日	7:00	・断水状況 輪島市輪島：183 戸 (配水池破損) 輪島市門前：850 戸 (管路破断) 津幡町常德： 10 戸 (濁度上昇) ・減圧給水状況：同上	1,043	18	33	52
	17:00	・断水状況 輪島市輪島：183 戸 (配水池破損) 輪島市門前：750 戸 (管路破断) ※津幡町の断水が復旧。 ・減圧給水状況：同上	933	18		
3月31日	7:00	・断水状況 輪島市輪島：183 戸 (配水池破損) 輪島市門前：640 戸 (管路破断) ・減圧給水状況：同上	823	18	31	64
	13:00	同上	823	18		
	16:00	・断水状況 輪島市輪島：183 戸 (配水池破損) 輪島市門前：590 戸 (管路破断) ・減圧給水状況：同上	773	18		
	20:00	同上	773	18		
4月1日	7:00	・断水状況 輪島市門前：470 戸 (管路破断) ※輪島市輪島の断水が仮復旧、183 戸で減圧給 水。 ・減圧給水状況 輪島市輪島：183 戸 (配水池の破損) 志賀町富来： 18 戸 (水源の濁水)	470	201	30	59
	16:00	同上	470	201		
4月2日	7:00	同上	470	201	29	75
	15:00	・断水状況 輪島市門前 (七浦・深見地区)：281 戸 (管路破断) ・減圧給水状況 輪島市輪島 (三井地区)：183 戸 (配水池の破損)	281	201		



月日	時間	状 況	断水戸数 (戸)	減圧給水 戸 数 (戸)	給 水 車 派遣台数 (台)	復旧工事 派遣人数 (人)
		志賀町富来(鵜野屋地区) : 18戸 (水源の濁水)				
	17:00	同上	281	201		
4月3日	7:00	同上	281	201	29	52
	15:00	・断水状況 輪島市門前(深見地区):50戸(道路通行止) 輪島市門前(渡瀬地区):14戸(配水管圧力不足) ※七浦地区の断水が復旧。 ・減圧給水状況:同上	50	201		
4月4日	7:00	同上	50	201	29	54
	17:00	・断水状況:同上 ・減圧給水状況 志賀町富来(鵜野屋地区):18戸(水源の濁水) ※配水池の復旧により輪島市輪島の減圧給 水が解除。 ・輪島市上水道の復旧に伴い、石川県内市町の 工事応援体制を縮小。	50	18		
4月5日	8:00	・断水状況 輪島市門前(深見地区):36戸(道路通行止) ・減圧給水状況 輪島市門前(渡瀬地区):14戸(配水管圧力不足) 志賀町富来 : 18戸(水源の濁水)	36	32	15	24
	15:00	同上	36	32		
4月6日	9:00	同上	36	32	15	16
	17:00	・断水状況:同上 ・減圧給水状況 輪島市門前(渡瀬地区):14戸(配水管圧力不足) ※志賀町富来の減圧給水は仮設ろ過器設置に より解除。	36	14		
4月7日	8:00	・断水が全て解消。 ・減圧給水状況:同上	0	14	5	15
4月8日	8:00	同上	0	14	4	15
4月9日	8:00	・減圧給水が全て解除。 ・輪島市上水道の復旧に伴い、石川県内市町の 応援体制を解除。	0	0	4	15

### 3.3 支援体制

#### 3.3.1 日本水道協会（本部）の支援内容

##### (1) 活動内容

日本水道協会においては、本地震の規模・被害状況等の大きさから、3月25日11時15分に地震対策本部を設置し、中部地方支部と連絡を密にするとともに、厚生労働省、石川県等から提供された、被災状況、応急給水、応急復旧状況等に関する情報を、随時、関係省、日本水道協会会長・副会長都市及び他の地方支部長都市等の関係先に連絡した（FAXで延べ20報）。

本地震による水道施設被害の復旧に際しては、中部地方支部長都市である名古屋市並びに石川県支部長都市である金沢市を中心とする中部地方支部内における機敏かつ精力的な支援体制により、早期の応急給水、応急復旧が行われた。他地方支部への応援要請はなかった。

日本水道協会の対策本部は、被災地の応急復旧が概ね完了した4月6日午後5時をもって解散した。

##### (2) 応援要請・情報連絡体制

日本水道協会における地震等緊急時の応援要請・情報連絡体制は、図3.1のとおりである。本地震発生後の情報連絡、中部地方支部内における応援要請等の流れは、概ね図3.1に基づき行われた。

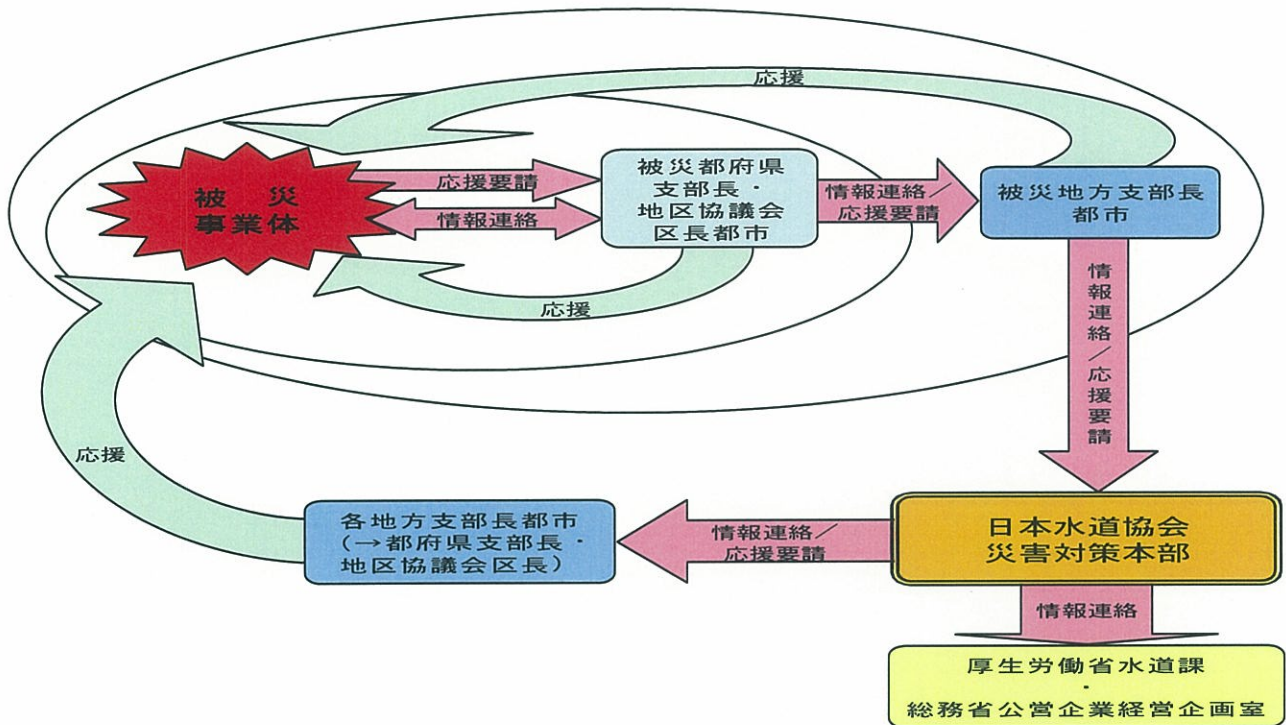


図 3.1 応援要請・情報連絡体制



### 3.3.2 中部地方支部による日本水道協会の支援内容

被災状況の情報収集等のため、被災当日、名古屋市の職員3名を先遣隊として派遣した。地方支部内からの広域的な応援状況は以下のとおり。

- ①「日本水道協会中部地方支部災害時相互応援に関する協定」に基づき、石川県支部の応援要請を受けて、地方支部内の富山県、福井県、新潟県及び愛知県の4県支部に応援要請を行った。
- ②被災都市には、富山市、高岡市、射水市、福井市、長岡市、名古屋市の水道事業者が、被災から4月9日まで、給水タンク車11台により応急給水活動を実施した。

### 3.3.3 石川県支部による日本水道協会の支援内容

#### (1) 石川県支部としての活動

金沢市は、地震が発生した3月25日（日）から4月9日（月）にかけて、石川県支部長都市として、石川県の協力のもと、県内水道事業者、中部地方支部及び日本水道協会本部との連絡調整を行うとともに、被災事業者（輪島市、七尾市、志賀町及び穴水町）からの要請に基づき、応急給水・復旧活動などの応援受け入れ体制の支援等を行った。

なお、石川県支部からは、金沢市のほか、小松市、白山市、能美市、加賀市、かほく市、珠洲市、野々市町、津幡町、内灘町が支援活動を行った。

#### (2) 七尾市、志賀町、穴水町への支援

- ①応急給水活動
- ②水道管の材料支給

#### (3) 輪島市への支援

- ①応急給水・復旧活動
- ②給水袋と水道管の材料支給
- ③旧門前町水道課内に支部現地本部を設置。漏水調査・応急復旧活動の連絡調整、応急復旧計画の作成と実施。
- ④応急給水活動は門前支所対策本部の指示により活動。